



Nannou 校長通信 No. 28

夢へのステップに

「まちなか留学」夢へ一步

【恩納】県出身アーティストの Awich (エーウィッチ) さんらによる英語学習の機会を生活困窮世帯の若者に提供するプロジェクトの一環として、県内の外国人宅に一泊二日でホームステイする「まちなか留学」が8～9日に実施された。県内の中高生や大学生ら100人がホストファミリーと英語を使って交流した。
(北部報道部・比嘉海人)

企画 Awichさんら

中高生ら100人異文化体験

参加した南部農林高校3年の宮城夕奈さん(17)は、計を気にして挑戦をためらうこともあったが、家族に将来の夢であるフレンチシェフを目指す一歩として、背中を押され、高校卒業後は大阪の調理師専門学校への進学を目指す。「まちなか留学」に応募した。7人の進学を目指す。まちなか留学で異文化交流ができた。夢へのステップにな



ホストファミリーと笑顔で2日間を振り返る参加者(9日、恩納村・沖縄科学技術大学院大学)

き、夢へのステップにならな」と話した。9日に恩納村の沖縄科学技術大学院大学(OIST)で開かれたお別れ式では、参加者がホストファミリーに手紙を渡して感謝を伝えたり、記念撮影したりした。代表して浦添高校3年の宮間麗さん(17)が「忘れられない2日間になった。特に一緒に料理したことが心に残っている」と英語を交えて感想を発表。ホストファミリーのシェリー・ウツビイさん(51)は「この機会にとどまらず、英語や他の言語も学んで挑戦を続けてほしい」とエールを送った。

「Know The World - Awich Project」は国際交流事業を展開する「Hello World」(ハローワールド、沖縄市との共同の取り組み)の後、参加者から3人を選び、米国アトランタに留学する機会を無償で提供する。

6月19日(水) 沖縄タイムスより
県内の外国人宅に一泊二日でホームステイする「まちなか留学」が8～9日に開催されました。本校から3年5組の宮城夕奈さんがプロジェクトに応募し、将来の夢実現に向けて参加した時のコメントが掲載されました。

県出身アーティストの Awich さんによる激励もあり、参加した生徒達は、異文化交流をとおして大きな自信につながったと話していたようです。